

表：生年月日別風疹予防接種状況（風疹の定期予防接種制度の変遷）

生年月日	1回目	2回目
1962年4月1日以前	—	—
1962年4月2日～ 1979年4月1日	女子中学生に風疹ワクチン 学校で集団接種(接種率高い)	—
1979年4月2日～ 1987年10月1日	中学生の時に男女ともに風疹ワクチン 医療機関での個別接種(接種率低い。但し、未接種者は2001年11月7日～2003年9月30日の期間にいつでも接種可能。) あるいは1～6歳時にMMRワクチン	—
1987年10月2日～ 1990年4月1日	1歳から7歳半までに風疹ワクチン あるいは1～6歳時にMMRワクチン	—
1990年4月2日～ 1995年4月1日	1歳から7歳半までに風疹ワクチン あるいは1～6歳時にMMRワクチン	高校3年生相当年齢(18歳になる年度)の時に原則MRワクチン (接種率低い)
1995年4月2日～ 2000年4月1日	1歳から7歳半までに風疹ワクチン	中学1年生相当年齢(13歳になる年度)の時に原則MRワクチン (接種率低い)
2000年4月2日～ 2005年4月1日	1歳から5歳まで(制度上は7歳半まで)に風疹ワクチン	小学校入学前1年間に原則MRワクチン (接種率高い)
2005年4月2日以降	1歳時に原則MRワクチン(接種率高い)	小学校入学前1年間に原則MRワクチン (接種率高い)

MMR ワクチン：麻疹、風疹、おたふくかぜの混合ワクチン。1983年4月2日～1992年4月27日生まれの者は1～6歳児に麻疹の定期予防接種として麻疹ワクチンの代わりにMMRワクチンを選択することができた。

MR ワクチン：麻疹、風疹の混合ワクチン

※文献5)に掲載の表を改変